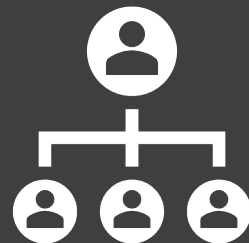


バルセロナのプロ街クラブ育成年代の管理と組織構造

Estructura organizativa y de gestión de un club profesional en **BCN**





この資料はバルセロナに所属する街クラブ**UE CORNELLA**を
参考にした資料となっております。

【バルセロナのプロクラブ育成年代の管理と組織構造】

AGENDA

1,組織構造

- クラブのビジョン・目的
- SWOT戦略
- 組織全体図
- 各部署タスク一覧

2,管理

- 選手・指導者の組み分け
- 育成教育計画
- 育成プランニング
- マネジメントプロセス

3,まとめ

クラブのビジョン・目的



クラブのビジョン・目的

スポーツを行うのに優れた環境を通じて、子供たちへの教育を全うする。

選手達の興味関心、及び容量、能力に従って必要とされる指導を努める。

健康的な生活の中で教育を行いながら、スポーツ習慣の生成を補強する。

サッカー競技者、及び観衆一人一人の未来を形成する。

日々クラブ、指導者、選手及びその家族に関わる、様々な要素による助けに感謝して一つの組織を作る。

才能あふれる選手たちに気づき、レベルを上げ、
より良くするためのモデルを与える。

戦略的目的

短期

- 方法論(トレーニング理論)の部門の強化
- 組織の強化
- 女子チーム部門の創設
- 経済状況の安定
- 国際大会開催
- 外部とのコミュニケーション

中期

- トップチームの昇格
- 女子部門を男子部門と同じレベルへ

長期

- スポーツの街を整える
- 選手寮の用意
- プロフェッショナルな組織と絶対的な献身

SWOT分析

強み(Strength)

- トップカテゴリーでプレーするチーム(スペイン3部)
 - 経済状況の復調、解決
 - 統合・確立され、経験豊富な組織
- 基礎または競技としてのサッカーという2つの選択肢
- プロクラブとの関係(バルサ・エスパニョールとの連携)

弱み(Weakness)

- プロフェッショナルな組織構造の欠如
- 選手の数に対応するための他のグラウンドの必要性
 - 制度上の援助の少なさ
- 指導を行うのに不十分なグラウンドのスペース
 - 高い料金

機会(Opportunity)

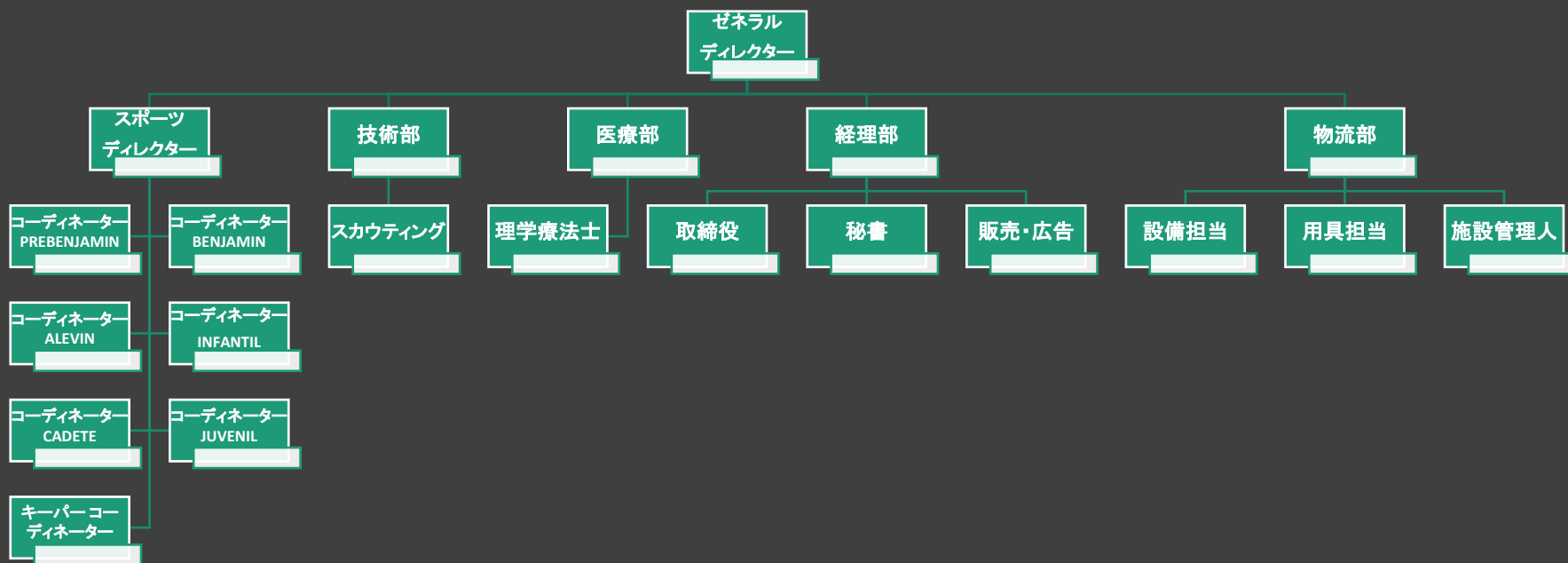
- 新しいグラウンド
 - トップチームの所属カテゴリー昇格
- トップカテゴリーのチームを持つことで、レベルの近いクラブとの関係を作ることができる可能性
- 選手、家族及びビジネスの数が増えれば、企業との協力が得られる可能性
- トップカテゴリーのチームを持つと、スポンサーが見つかる可能性

脅威(Threat)

- 他クラブの競争レベルの向上
- 保護者の結果主義的価値判断
 - トップチームにかかるコスト
- 他クラブのレベルの高い選手を獲得するのは難しいため、より競争力のあるチームを作り上げるのに苦労する
 - クラブ費の延滞

各部署**タスク**一覧

組織全体図



役割

ゼネラルディレクター

- スポーツディレクターと共にコーディネーターを整理・配属する。
- 各チームのフォローアップを行う。
- 技術部長と共にチームのメンバー構成を仕上げる。
- 各チームのレベルアップのためのフォローアップや、怪我の研究会に参加。
- 保護者への手当、経済面での収入の十分な機能のためにクラブの経済部長に指示する。
- 物流部門を良い状態に保ち、施設・設備導入をスムーズに行えるようにする。
- クラブ内政治における規則の順守がなされるように気を付ける。
- 保護者との定期会議を管理する。
- 練習、試合の時間を設定する。

役割

スポーツディレクター

- クラブの確固たるビジョン。
- 年間を通したメンバー表の計画。
- 役員会議に必要とされるクラブを代表した行動。
- コーディネーターを発展させる仕事のフォローアップ及び管理を積極的に行う。
- コーディネーターに対する、参考となるプレーモデルの提案。
- ゼネラルディレクターに対し、コーディネーターの人事の提案。
- コーディネーターの会議の招集及び進行。
- クラブ内政治における規則の順守がなされるように気を付ける。
- クラブの祝い事などのイベントのマネジメント。

役割

技術部

- コーディネーターの組織、及び配置。
- 各チームのフォローアップ。
- 役員会議に必要とされるクラブを代表した行動。
- コーディネーターを発展させる仕事のフォローアップ及び管理を積極的に行う。
- ゼネラルディレクターに対し、コーディネーターの人事の提案。
- コーディネーターの会議の招集及び進行。
- クラブ内政治における規則の順守がなされるように気を付ける。
- 保護者との定期会議を管理する。
- 練習、試合の時間を設定する。
- クラブの祝い事などのイベントのマネジメント。

役割

医療部

- 医療サービスが十分に機能するための管理、貢献。
- 怪我予防の際の素早い対応。
- 怪我を回避するために各チームのフォローアップの実現。
- 怪我一般についての研究、怪我回避を志向。
- 日々選手たちに対し注意してチェック。
- 例外的なケースにおける一般医療サービス。
- 集団的な心理ケア。

役割

経理部

- 事務仕事の管理、配置。
- 保護者への事務的な対応。
- コーディネーターと保護者との会議のケア。
- クラブ費の徴収。
- 役所、FCF、RFEF、TV、ラジオ、報道機関との関係対応。
- マーケティング部との、広告収入についての会議。
- グラウンド内の広告配置。
- ゼネラルディレクターとの定例会議。

役割

物流部

- 設備・施設の機能を管理、整理。
- グラウンド使用の練習時間の管理。
- グラウンド使用の試合時間の管理
- スタッフと話し合い、各チームの練習スペースを割り当てる。
- 更衣室の整理、管理。
- 故障した設備の管理。
- 更衣室の出入りの流動化の管理。
- イベント時のグラウンドへの立ち入りの管理。
- 設備・施設の清掃。

役割

指導者

- コーディネーターと共にメンバー表を作成。
- チームの年間の計画、及び目標の設定、実現。
- 目標に応じたプレーモデルの達成。
- 選手たちの個の能力、及び集団としてのレベルアップ。

役割

コーディネーター

- 担当セクションのチームのパフォーマンス管理。
- スポーツディレクターによって割り当てられたプレーモデルの重要性の支持。
- 各チームの選手をレベルに応じて管理、割り当てる。
- 各チームのトレーニングのフォローアップ。
- 日々の保護者との対応。
- 各チームの年間プランと日々の練習に基づいて、指導者を管理・マネジメント。
- 各チームの目的、目標設定。
- 他クラブからより優秀な指導者を獲得。

選手・指導者の管理

選手

- 試合と同じような心構えで練習に向かうように管理。
- 監督が練習の中で実現したかった考え、アイデアについての自己評価。
- 試合の日の自分たちのプレーについての評価・反省ポイントの自己評価

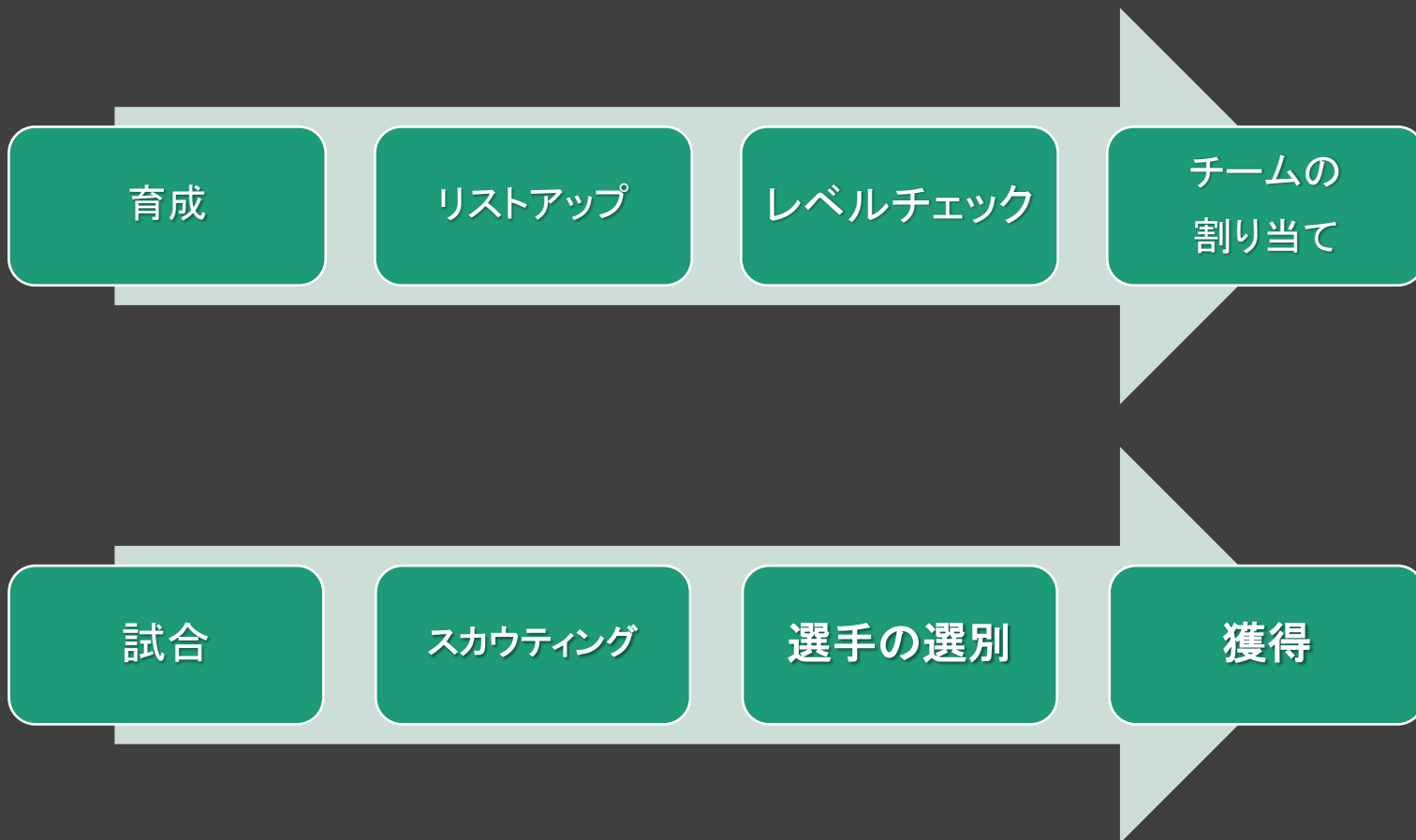
指導者

- 試合の日と同じように練習でも時間厳守。
- 練習は、テクノロジーによるサポートを受けてオーガナイズされる(dropbox)。
- 適切な備品の装着ができていないか (服, シューズ,...)。
- コーディネーターが設定した会議への参加。
- クラブへの参与の度合い。
- 選手達に対して、家族のように接する。
- シーズン開始時に設定した目標。

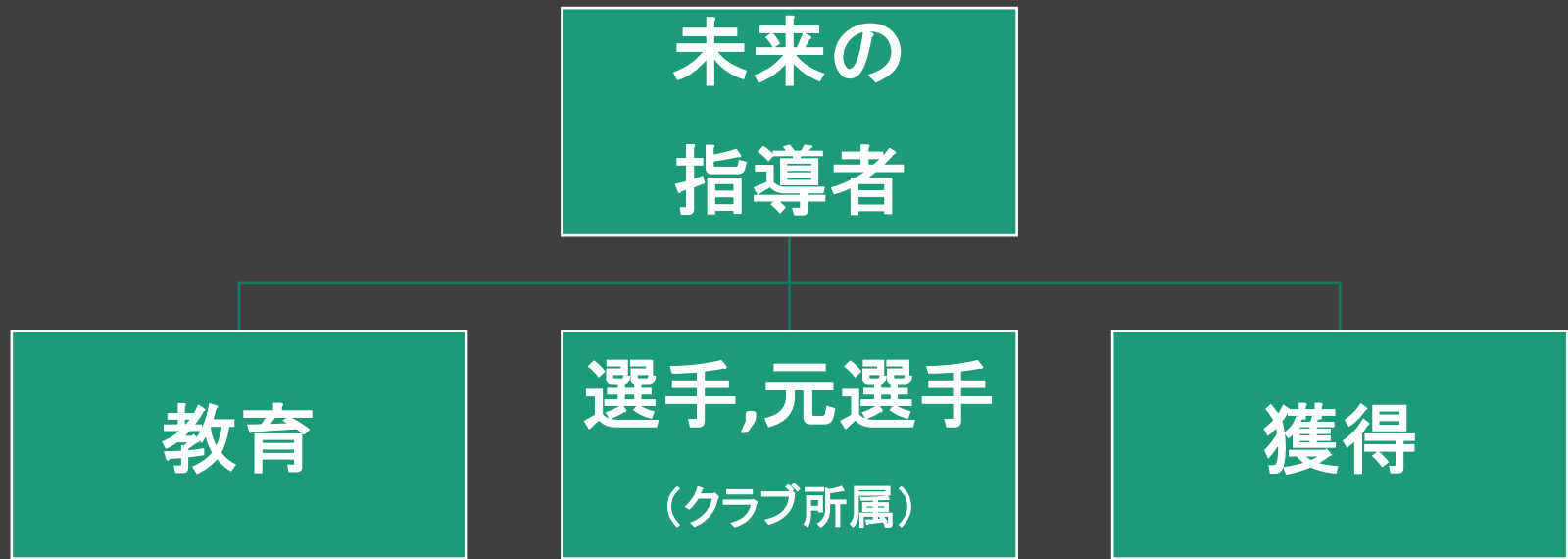
コーディネーター

- 試合の日と同じように練習でも時間厳守。
- 蓄積された情報に基づいて、日々の練習のレビュー。
- 担当セクションがいつでも良い状態であるかどうか(グループ, 時間・日程,...)。
- 適切な備品の装着ができていないか (服, シューズ,...)。
- スポーツディレクターが管理する会議への出席。
- クラブへの参与の度合い。
- 選手達に対して、家族のように接する。
- シーズン開始時に設定した目標。

選手の組み分けと獲得



指導者の育成・獲得



育成・教育 計画

※シーズン開始は9月

| 誰に対して | 日程 | テーマ | 誰が | 備考 |
|-----------|--------|------------------|------------------------|----------|
| 指導者 | 9月 | 初期援助 | 赤十字社 | |
| | 9月 | 新規則 | 審判学校 | |
| | 各月 | 方法論 | 方法論部門 | |
| | 決定に応じて | 指導者ライセンス レベル1 | 指導者学校 | 50%の費用負担 |
| | 決定に応じて | 指導者ライセンス レベル2 | 指導者学校 | 50%の費用負担 |
| フィジオセラピスト | 9月 | AEDの使用 | 赤十字 | |
| コーディネーター | 5月 | グループ管理 | 決定に応じて | |
| | 6月/8月 | コーディネーションコース | カタール・ニャサッカー協会 オンライン | |

情報の伝達・共有 (MTG)

| いつ | 管理者 | 参加メンバー | 議題 |
|--------|------------|---|----------------------|
| シーズン開始 | コーディネーター | 指導者 | シーズンの計画、指導者間での情報共有 |
| 練習前 | コーディネーター | 指導者 | トレーニング、及び練習スペースの計画 |
| 隔週 | スポーツディレクター | コーディネーター | 各チームの管理、及びフォローアップ |
| 隔週 | 技術部 | スカウト、コーディネーター | 選手達の管理、及びフォローアップ |
| 隔週 | ゼネラルディレクター | スポーツディレクター、 技術部 | スポーツ部全体の管理、及びフォローアップ |
| 隔週 | ゼネラルディレクター | スポーツディレクター、 経理部、 物流部、 技術部、 医療部責任者 | クラブの問題点の管理、及びフォローアップ |
| 隔週 | 社長 | 取締役会、 ゼネラルディレクター | クラブの問題点の管理、及びフォローアップ |

育成プランニング



プレーヤー初心者・競技開始者 編

初心者、競技開始者

| | テクニック | 戦術 |
|-----------|--|---|
| 特徴 | <p>ボールに対する恐怖心</p> <p>テクニックプレーの実行時に見られる問題点のタイプ:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボールの蹴り方を知らない。多くの場合、爪先で蹴る。 ・向かって来たボールを蹴る。 ・コントロール(トラップ)ができない。 ・ヘディングをほとんどしない。 ・ボールを受ける、ボールから離れること、及び基本的なポジショニングができない。 | <p>戦術的な特徴をチェックする際には、ボール、スペース、他の選手との関係に気を配ることが必要になる。</p> <p>ボールとの関係: ボールを基準に考える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常にボールを追いかける。 ・常にボールの周辺にいる。 <p>スペースとの関係:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ピッチ上で迷子になる。 <p>他の選手との関係:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人でプレーする。 ・他の選手、ゴールキーパーとの関係が存在しない。 |
| 目標 | <p>第1の目標は、ボールと親密になること。</p> <p>身体動作、運動神経のトレーニング。</p> <p>ボールに対する恐怖心の払拭。</p> <p>ボールとの関係:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・足、頭でのプレー(キック、ヘディング) ・運ぶドリブル ・ボールコントロール ・ボールを受ける, フィード, キック, 及びヘディング | <p>競技の目的を理解する(ボールをゴールに入れる).</p> <p>チームスポーツの考えを学ぶ。</p> <p>守るべきゴールと攻めるべきゴールを区別する。</p> <p>ゴールを決める/ゴールを許さない。</p> |
| 内容 | <p>ボールに適応するための練習内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボールをキック/ヘディングする ・ボールを運ぶ ・ボールを受ける、フィードする | <p>攻撃時</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シュート(ゴールを決める) ・ゴールキーパーを超える <p>守備時</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シュートの邪魔をする(ゴールを許さない) |
| 優先すべき状況設定 | <p>状況 1対0</p> | <p>状況 1対1 (キーパー)</p> |

育成プランニング

高学年編

※プレーモデルとは異なります

| 高学年 | | |
|-----|---|--|
| | テクニック | 戦術 |
| 特徴 | <p>フィールドプレーヤー:あらゆるテクニックアクションを効果的に発揮し、スピードと精度をもって遂行する。</p> <p>ゴールキーパー:あらゆるテクニックアクションを効果的に発揮する。</p> | <p>ピッチとの関係:スペースを把握したプレー。</p> <p>選手同士の関係:広いスペースにおいて、選手同士で発展的なプレーができる。</p> <p>攻撃時に敵陣に向かって素早く侵入できる。</p> <p>ボールとの関係:オフザボールのプレイ</p> |
| 目標 | <p>あらゆるテクニックアクションを、敵、味方に対して様々な状況で発揮する。</p> <p>より正確に、よりスピードをもってプレーする。</p> <p>各ポジションに必要なテクニックの獲得。</p> | <p>攻撃、守備における味方同士の連動。</p> <p>攻撃、守備におけるチーム戦術の整備。</p> <p>オフザボールのプレーの向上。</p> <p>戦術的なプレーの実行。</p> <p>システムの進化。</p> |

内容

フィールドプレイヤー:

キック

・ロングパス

・ロングシュート

コントロール

・コントロールオリエンタード(方向づけたコントロール)

ゴールキーパー:

基本的なポジショニング

アジリティ、ポジショニングの調整

セービング

飛び出し

フィールドプレイヤー:

攻撃(ボール保持)の局面

・システムに従ったポジショニング

・カウンターアタックの整備

攻撃(ボール非保持)の局面

・ディフェンスを引き付ける

・ゲームメイク

・フリースペースの発見。カウンターアタック時のサポート

守備の局面

・カバーリング、ペルムータ、リトリート

・カウンターアタックへの対応

・スペースの縮小、スライド、ディレイ

セットプレー

ゴールキーパー:

攻撃(ボール保持)の局面

・カウンターアタックの開始、パス

・時間を作る

攻撃(ボール非保持)の局面

・敵の監視

守備の局面

・チームの指揮

セットプレー

優先すべき状況設定

ほとんど実際の試合と同じ状況設定:

・敵がいない状況設定

・敵がいる状況設定

他の異なる組み合わせ(不利な状況、同等な状況、有利な状況)においても機能するような状況の設定。

年代別 TRプランニング

| | ウォーミングアップ | メインパート | クールダウン |
|----------------------|--|--------|-----------------------|
| 競技初心者 (0-5) | 10分 遊び形式 | 45分 | 5分 遊び形式 |
| PREBENJAMIN (6-7) | 10分 遊び形式、 身体動作 | 45分 | 5分 遊び形式 |
| BENJAMIN (8-9) | 15分 遊び形式、 ストレッチ、身体動作 | 45分 | 5分 ストレッチ |
| ALEVIN (10-11) | 15分 遊び形式、 ストレッチ、身体動作、 コーディネーション、アジリティ | 45分 | 10分 ストレッチ |
| INFANTIL (12-13) | 15分 走力。 ストレッチ、身体動作、 コーディネーション、アジリティ | 50分 | 10分 ジョギング ストレッチ |
| CADETE (14-15) | 20分 走力。 ストレッチ、身体動作、 コーディネーション、アジリティ | 60分 | 10分 ジョギング ストレッチ |

部門別 マネジメントプロセス



量的部門

- 参加者数
- 出席・参加状況
- 増加・減少

スポーツ部門

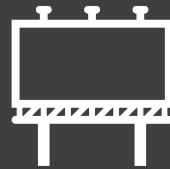
- 結果
- 目標

組織部門

- 機能性
- 各部門のパフォーマンス
- 調査機関の設置と分析

経済部門

まとめ



• 一個人として、プロフェッショナルとして、
専門家としての重要性

• クラブ = 企業

• 家族は成長と学習を望んでいる
クラブ = サッカーの学校

• サッカー選手 = 人間